

日本生産性本部は2月18日、第101期「人事部長クラブ」の2月例会を都内で開催（オンライン併用）した。当日は「採用力を高めるための人事部長の役割」をテーマに人材研究所代表取締役社長の曾和利光氏が講演した。

## 第101期人事部長クラブ

リクルート、ライフ

接は適切な訓練をほどこさなければ精度の低い選考方法であることや、絞込みなら適性検査かRJD（Realistic Job Preview）

「採用力を下げる採

「志望度を重視する」に

「意

「感

「現場主義」である

「候補者の意志を重視する」の六つを挙げ、それぞれについて説明した。

「厳選した人だけと

スピードが遅くなって

# 策の六つを防ぐマッチミス

## 「人事部長の役割を高めるための採用力」

「必要でないか等」があることを指摘した。

「意見を聞き」

「20代前半で明確なキャリア軸がある人は少なく、」

「主観よりも「事実」を聞きべきであることや

「やりたいか」ではなく

「できそうか」を測ること

「感じ良く振舞おうとする」

「評価に必要な情報」

「十分に得られないこと」

「候補者がほかしてもしつこく具体化していくこと」

「それを感」

「よく行う」

「を指摘した。」

## 「口説く」ことが重要

「現場主義である」

「現場の人

「自分の見えている範囲での最適な回答を行うこともあるが、それが全体最適でない場合

も多いこと、

「候補者の意志を重視する」に

「採用担当者

「口説く」ことが重要であり、採用担当者

「自身が自己開示をすることが鍵を握ることも

あることを指摘した。

第101期「人事部

「採用

「育成までをつなぐ

「人材マネジメント」

「組織の関係を再設計

「を統一テーマに

7月まで開催する。対

象は、人事・労務、総

務、人材、経営企画等

のエクゼクティブ。問

い合わせは、同本部コ

ンサルティング部、電

話03（3511）40

31まで。